

A stylized, light-colored illustration of a plant with several leaves and a cluster of small, round buds or flowers, positioned on the left side of the slide against a dark brown background.

こぶしネット ACP啓発グループ

淀川キリスト教病院
緩和医療内科
地域医療連携センター
池永昌之

医学・医療の進歩

- 貧血 → 輸血治療
- 食べる量が少ない → 高カロリー輸液
経管栄養
- 水を飲む量が少ない → 点滴治療
- 尿の量が少ない → 点滴の増量
利尿剤
- 血圧の低下 → 昇圧剤
- 呼吸の停止 → 人工呼吸器
- 心臓の停止 → 心臓マッサージ

医学・医療の問題点

- 医学的治療が何でも、簡便に確実に安全に行うことができるようになりました・・・
- しかし、生活の質は？精神的な苦痛は？幸せは？自分らしさは？本人の希望は？
- ぽっくりと逝くことは、簡単にはできない時代になりました・・・

急性期病院の悩み

- もう少し、患者さんのご希望を反映した医療ができないものか・・・

しかし・・・

- 患者さんにはすでに認知症・意識低下がある
- ご家族は仕事が忙しく、あまり病院に来ない
- 患者さんのご意向を、ご家族もよく知らない
- 急性期病院では、ゆっくり患者さんのご意向について話し合う時間がない
- 新型コロナウイルス感染症のために面会ができない

最近の医療事情

- 急性期病院に入院できる期間が非常に短くなっている
- 一つの病院ではなく、多くの医療機関に罹ることが多い
- 診療情報提供書(紹介状)は病気のことが中心である
- 個人情報保護の立場から、患者や家族のプライバシーにかかわる情報を施設・人を越えて共有しにくい
- 家族関係も希薄になってきている

→急性期病院だけで適切な急性期医療は提供できない！

ACP (Advance Care Planning)ってなに？

- 患者・家族・医療従事者の話し合いを通じて、患者の価値観を明らかにし、これからの治療・ケアの目標や選好を明確にするプロセスのこと
 - アドバンス→前もって
 - ケアプランニング→医療や介護の計画を立てる
 - プロセス→結論より、話し合うことを重要視
- ※単に終末期に行ってほしい医療やケアを話し合うだけでは解決しない・・・(色々なことが起こる)
- その人の価値観や人生観を共有する

ACPの愛称を人生会議に・・・



「人生会議」しとこ

「もしものとき」のための話し合い

人生会議

厚生労働省

「人生会議」とは、もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族や医師・ケアチームと話し合い、共有する意思のこたえです。

人生会議の申し込みは、厚生労働省のホームページから、または各都道府県の保健福祉センターから行うことができます。

人生会議 厚生労働省

2018年11月30日厚生労働省は11月30日（いい看取り、いい看取られ）を人生会議の日として普及啓発することとしました

※一般市民と当事者（患者）の方とは受け取り方は異なるので配慮は必要
ACP ≠ 人生会議

人生会議とは・・・

Step 1 治療する際に、大切にしたいことを**考えて**みましょう

- 家族や友人のそばにいたい
- 好きなことをし続けたい
- 家族に負担をかけたくない



- 希望や思いは、時間の経過や健康状態によっても変化していくものです。
- 何度も、繰り返し考えていきましょう。

Step 2 もしものとき、あなたの思いを伝えてくれる人を**選び**ましょう

どんな時でもあなたの希望を尊重できる人



Step 5 **書き留めて**おきましょう

話し合った内容は記録として書き残し、周囲と共有しておきましょう。



Step 4 希望する医療やケアについて**話し合**いましょう

- 痛みやつらさがなければできるだけケアを受けたい
- 一人にしないでほしい
- 入院するのはいやだ



Step 3 かかりつけ医に**質問**してみましょう

- 今後予想される経過は？
- 必要な医療やケアは？



自分の思いを伝えるオレンジノート

～最後まで自分らしく生きるために～



自分の価値観や人生観を記入

→エンディングノートの役割

自分の受けたい医療についての記入

→事前意思確認書(アドバンスディレクティブ)の役割

責任編集:

淀川キリスト教病院 臨床倫理委員会

佛教大学保健医療技術学部 濱吉美穂

初版作成:2017年3月

第2版:2018年10月、第3版:2019年11月

淀川キリスト教病院よろず相談室で配付

個人:最大2冊、施設:最大10冊

一緒に活動して下さる方大募集！

東淀川ACP啓発チーム

「**チームACP**」を結成します

最期まで自分の希望する医療・ケアを受けられる街に

チームメンバーの役割と活動

- ACPの勉強会
 - ACP普及ツール作成
 - 専門職・一般市民へのACP普及教育活動
- * 年4回程度の会合を予定(対面・WEB)

第1回会合:2019年3月23日(土)14:00~17:00

第6回会合:2020年12月26日(土)14:00~17:00

多職種からなるチームメンバー構成(30名):医師、看護師、訪問看護師、行政保健師、行政保健福祉課担当者、介護支援専門員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、MSW、薬剤師、民生委員、地域包括ケアセンター職員 等



市民公開講座の開催

第6回 こぶしネット市民公開講座

入場無料 申し込み不要 定員300名 先着順 手話通訳あり

自分で決めたい私の人生

～もしものときの医療と介護・そして人生会議～

日時：2019年12月1日（日）午後2時～4時

場所：東淀川区民ホール（区役所3階）

第1部： 笑福亭學光さんによる「終活落語」

第2部： 人生会議とオレンジノートについてのお話

淀川キリスト教病院 池永昌之先生 × 佛教大学 濱吉美穂先生

第3部： オレンジノートを書いてみる＆話してみる

學光さんと一緒に、実際にオレンジノートを書きながら、自分のこれからのいきかたについて考えてみましょう！



参加者にはもちろん
「人生会議に使える！」
オレンジノートを進呈！

* 人生会議とは、自分の将来の医療・介護や暮らしについて、専門職者や家族等と事前に話し合っておくことです。



主催：東淀川区の在宅医療連携を考える会「こぶしネット」
協賛：東淀川区医師会・東淀川区歯科医師会・東淀川区薬剤師会・東淀川区役所・訪問看護ステーション連絡会・東淀川区包括支援センター（ほほえみ・なかよし・ひだまり・びはーら）・東淀川区地域包括センタープランニング連絡会・居宅支援事業所連絡会・訪問介護事業所連絡会・通所介護事業所連絡会
東淀川区入所施設（淀川キリスト教病院老人保健施設・井高野園・ジュネス）・東淀川区ライフステーション事業所
東淀川区民生委員児童委員協議会・障がい者団体協議会
淀川キリスト教病院・佛教大学保健医療技術学部看護学科 濱吉美穂
【問い合わせ先】こぶしネット事務局 ☎ (06)6320-2226(東淀川区医師会内)

280名の
一般市民
が参加



ACP啓発グループの今後の目標

1、市民に対して・・・

- ・市民向け啓発リーフレット、ポスター
- ・啓発動画（YouTube）の作成
- ・小規模市民講座の開催

2、専門職に対して・・・

- ・東淀川区版ACP実践マニュアル
- ・各職種ごとのマニュアル
- ・各施設の取り組み・工夫の共有
- ・スタッフ向け研修会の開催



大阪府「人生会議」啓発ポスター

“そのとき”が来たら考えられない

だから今、人生会議

人生会議とは

希望する医療やケアについて、前もって話し合い、家族や医師などと共有しておくことです。

- ・命の危険が迫った状態になると、約70%の人が、医療やケアなどを自分で決めたり、望みを人に伝えたりすることができなくなると言われています。
- ・“そのとき”に備えて、前もって受ける医療・ケアに対する希望を家族や医師に伝えておくことが重要です。



どんなことを考えたらいいの？

もし病気になったら…

- ◆どんな治療・ケアを受けたいか
- ◆どんな所で療養したいか

- ◎希望や思いは、病状の経過や病状状態によっても変化していくものです。
- ◎何度も繰り返し考えていきましょう。

どうやって話し合い、共有したらいいの？

Step 1 治療する際、大切にしたいことを **書き** みましょう

Step 2 もしもそのとき、あなたの思いを伝えてくれる人を **選** びましょう

Step 3 かかりつけ医に **相談** してみましょう

Step 5 **家族会議** をおきましょう

Step 4 希望する医療やケアについて **話し合** いましょう



大阪府「事前意思記入用紙」

Step1

治療する際に、大切にしたいことを考えてみましょう

Q1 あなたが大切にしていることは何ですか？（複数回答可）

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 家族や友人のそばにいたいこと | <input type="checkbox"/> 好きなことが出来ること |
| <input type="checkbox"/> ひとりの時間が取れること | <input type="checkbox"/> 家族の負担にならないこと |
| <input type="checkbox"/> 痛みや苦しみが少ないこと | <input type="checkbox"/> 家族が経済的に困らないこと |
| <input type="checkbox"/> 身の回りのことが自分でできること | |
| <input type="checkbox"/> 仕事や社会的な役割が続けられること | |
| <input type="checkbox"/> その他 ↓ | |

その理由も書いてみましょう。

Step2

あなたの思いを伝えてくれる人を選びましょう

医療に入心にならなくても、医療人達に代って決心や希望を伝えてくれる人を選びましょう。

氏名 性別 連絡先

氏名 性別 連絡先

Step3

かかりつけ医に相談してみましょう

病室で待たない方が、健康状態や病状について予想される経過など、かかりつけ医に相談したいことがあります。この用紙を相談員としても携いましょう。

Q2 病状状態や病状について、予想される経過など、かかりつけ医に相談したいことを書いてみましょう。

お名前

生年月日 年 月 日

記載日 年 月 日



たくさん話し合って書いてね！
いつの希望が分かるように、書いた日も大切やで！！

Step4

希望する医療やケアについて、話し合きましょう

Q3 今後、受けたい医療やケアに希望はありますか？

（医療やケアの受け方は、もしあれば教えてください）

- 一日でも長く生きられるような治療を受けたい
- 病状を治すことを目指してどんな治療でも受けたい
- 苦痛を和らげることやこれまでの暮らしを大切にしたい治療を受けたい
- その他 ↓

その理由も書いてみましょう。

Q4 自分の考えや気持ちが変わらなくなった場合、してほしい医療やケア、してほしくない医療やケアはありますか？

（例：できるだけ口から食べたい、人工的な管をつけたくないなど）

Q5 病状が悪化したり、もしものときが近くなったらどこで療養したいですか？

- 自宅
- 病院
- 介護施設
- その他 ↓

その理由も書いてみましょう。